

サロン2002:月例会決算(2009年度)→21年度決算

2010.3.15.

回数	期日	参加者	参加費計	報告者	報告者謝金	報告書作成費	会場費	各回決算	テーマ	会場
150	2009.4.25.	10	10,000	中塚義実	10,000	室田真人 5,000	0	-5,000	サロンin熊野報告&月例会を考える-月例会150回記念	筑波大附属高校
151	2009.5.16.	16	0	総会のため特になし		室田真人 5,000	0	-5,000	総会	武蔵野陸上競技場・貴賓室
152	2009.6.12.	16	7,000	土谷 享	10,000	長津結一郎★5,000	0	-8,000	タッグパートナーとしてのスポーツとアート②	KOSUGE1-16スタジオ
153	2009.7.16.	16	14,000	田村修一	10,000	阿部博一 5,000	0	-1,000	南アフリカ・コンフェデレーションズカップ報告	筑波大附属高校
154	2009.7.28.	13	13,000	茅野英一	0	匿名希望 5,000	0	8,000	サッカー文化と競馬文化の微妙な関係	川崎競馬場来賓室
155	2009.9.18.	14	12,000	嶋崎雅規	10,000	朝倉雅史 5,000	0	-3,000	日本ラグビーの現状-高校ラグビー合同チーム問題から見えるもの	筑波大附属高校
156	2009.10.28.	19	15,000	嵯峨 寿	10,000	池谷リサ 5,000	0	0	21世紀の東京オリンピックを考える	筑波大附属高校
157	2009.11.24.	7	7,000	参加者による議論のため特になし		岸卓巨 5,000	0	2,000	公開シンポジウム検討会	筑波大附属高校
158	2009.12.19.	12		上映会・忘年会のため別会計					お宝映像上映会兼忘年会	サッカー居酒屋「いなば」
159	2010.1.20.	19	17,000	五香純典	10,000	岸卓巨 5,000	0	2,000	2018/2022年FIFAワールドカップの招致活動	筑波大附属高校
160	2010.2.6.	100		特別シンポジウムのため別会計					日本サッカーの始祖 熊野の中村覚之助	オリンピック記念青少年総合センター
161	2010.3.6.	30		公開シンポジウムのため別会計					2019ラグビー・ワールドカップ日本大会を語ろう!	青学会館アイビーホール
	合計	272	95,000					-10,000		

★は未会員

【参考】サロン2002:月例会決算(2008年度)→20年度決算済み

2009.2.28.

回数	期日	参加者	参加費計	報告者	報告者謝金	報告書作成費	会場費	各回決算	テーマ	会場
138	2008.4.23.	8	8,000	中塚義実、土谷享	10,000	室田真人 5,000	0	-7,000	DUOリーグのトロフィーをアート感覚で	筑波大附属高校
139	2008.5.10.	7	0	総会のため特になし		中塚義実 5,000	?	-5,000	総会	味の素スタジアム・会議室
140	2008.6.27.	3	3,000	本多克己	10,000	根本いずみ★5,000	0	-12,000	サロン2002のホームページをリニューアルしよう	筑波大附属高校
141	2008.7.26.	24		出張サロンのため別会計					ファジアーノ岡山のあゆみと今後	岡山国際交流センター・会議室
142	2008.7.31.	19	14,000	森山徹★、依藤正次※	10,000	依藤正次 5,000	0	-1,000	サッカーのいちジャンルとしてみるハンディキャップサッカー	筑波大附属高校
143	2008.9.25.	11	8,000	安藤裕一※	10,000	高田敏志 5,000	0	-7,000	2008年のビッグイベント①北京五輪を振り返って	筑波大附属高校
144	2008.10.30.	10	7,000	相原正道	10,000	朝倉雅史★ 5,000	0	-8,000	北京、ロンドン、そして東京へ	筑波大附属高校
145	2008.11.26.	29	19,000	庄司悟★、徳田仁※	10,000	廣重求★ 5,000	0	4,000	2008年のビッグイベント②EURO2008を振り返って	筑波大附属高校
146	2008.12.20.	20		上映会・忘年会のため別会計					お宝映像上映会兼忘年会	サッカー居酒屋「いなば」
147	2009.1.18.	40		出張サロンのため別会計					タッグパートナーとしてのスポーツとアート	金沢21世紀美術館・会議室
148	2009.1.31.	62		公開シンポジウムのため別会計					地域からみたJリーグ百年構想	日本青年館・会議室
149	2008.3.29.			出張サロンのため別会計					中村覚之助と日本サッカーの夜明け	那智勝浦町体育文化会館・大集会室
	合計	233	59,000					-36,000		

★は未会員、※はコーディネーター

サロン2002 公開シンポジウム2008:収支決算書

＜シンポジウム関係＞ ⇒20年度決算

2010.3.12.

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
参加費 (55名 X 1000円)	55,000	会場使用料	70,350
参加費 (7名 X 0円/学生・院生)	0	雑費	5,850
補助(20年度決算分)	51,200	演者謝礼金 (@10000X3)	30,000
		演者交通費補助	0
収入合計	106,200	支出合計	106,200

＜報告書関係＞→2009(平成21)年度事業として決算

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
シンポジウム残金	10,071	テーブル起こし・校正謝金	10,000
賛助金(団体)	85,000	10,000×1(室田真人)	
三田市整形外科50,000円、青梅FC杉山裕之5,000円		報告書印刷費(400冊)	164,000
DUOリーグ30,000円		振込手数料	0
賛助金(個人)			
報告書バックナンバー売り上げ			
2005年度分:2x@500			
2006年度分:2x@500			
2007年度分:20x@500	14,500		
2008年度分:5x@500			
補助(サロン2002)	64,429		
収入合計	174,000	支出合計	174,000

参考:サロン2002 公開シンポジウム2007 収支決算書

＜シンポジウム関係＞ ⇒19年度決算済み

2008.5.9.

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
参加費 (29名 X 1000円)	29,000	会場使用料	98,983
参加費 (9名 X 0円/学生・院生)	0	雑費(コピー代)	550
		演者謝礼金 (@10000X3)	30,000
補助	120,533	演者交通費補助	20,000
収入合計	149,533	支出合計	149,533

＜報告書関係＞

⇒20年度決算済み

2009.5.5.

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
シンポジウム残金	0	テーブル起こし・校正謝金	20,000
賛助金(団体)	80,000	10,000×2(室田真人、麻生征宏)	
DUOリーグ30,000円、三田市整形外科50,000円		報告書印刷費(300冊)	127,189
賛助金(個人)	0	振込手数料	0
		宅急便送料	12,468
報告書バックナンバー売り上げ		麻生→室田 2,740円	
2005年度分:7x@500		室田→会員 7,360円	
2006年度分:4x@500	5,500	雑費(室田) 2,368円	
補助(サロン2002)	74,157		
収入合計	159,657	計	159,657

サロン2002 公開シンポジウム2009: 収支決算書

＜シンポジウム関係＞

2010.3.12.

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
参加費 (28名 X 1000円)	28,000	会場使用料	102,333
参加費 (2名 X 0円/学生・院生)	0	雑費	25,270
補助	129,603	打ち合わせお茶代	3,150
		花代	4,200
		演者懇親会代	8,000
		懇親会補助	9,500
		演者飲み物代	420
		案内文コピー	4,300
		演者謝礼金 (@10000X3)	30,000
収入合計	157,603	支出合計	157,603

＜報告書関係＞→2010(平成22)年度事業として決算予定

2010.3.12.

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
シンポジウム残高	0	テーブル起こし・校正謝金(仮)	10,000
賛助金(団体)	50,000	10,000×1(岸さん)	
三日市整形外科50000円			
賛助金(個人)	0	報告書印刷費(300冊)(仮)	130,000
報告書バックナンバー売り上げ(仮)	7,000	振込手数料(仮)	315
補助(サロン2002)(仮)	83,315	宅急便送料(名簿送料に含める)	0
収入合計	140,315	支出合計	140,315

平成21年度 サロン2002収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項 目	当初予算額	補正予算額	改予算額	決 算 額	対予算増▲減額	備 考
1. 会費受入	462,000	0	0	441,000	△ 21,000	◆平成21年度会員:144名 22.5.7現在 131名から会費納入済(3,000円107名、4,000円15名、5,000円4名、6,000円3名、10,000円2名) 12名は未納、1名梶田孝史2,000円(1,000円不足) 21年度会費納入額:441,000円 22.5.7現在未納者:1.井上裕康、2.浦和俊介、3.押山節幸、4.高橋誠、5.高橋正紀、6.竹中茂雄、7.田村充、8.松岡耕自、9.松下潤、10.武藤文雄、11.安松幹展、12.吉田毅 以上12名(未納者に対しては、会計担当から1/25メールで督促。)
2. 雑収入	895	0	0	107,002	106,107	◆預金利息:68円(8月)、38円(2月) ■20年度シンポジウム経費残金(プロジェクト口座より返金)68,800円 ■寄付金:角南俊介3,000円、榊原孝彦5,000円 ■決算調整額:30,096円(決算額と現金との差額)
3. 前年度繰越金	108,105	0	0	108,105	0	
計	571,000	0	0	656,107	85,107	

【支出の部】

(単位：円)

項 目	当初予算額	補正予算額	改予算額	決 算 額	対予算増減額	備 考
1. 月例会補助	35,000	0	0	10,000	△ 25,000	■別紙参照 収入95,000円－支出105,000円＝－10,000円
2. プロジェクト補助	140,000	0	0	203,532	63,532	
(1) シンポジウム補助	110,000	0	0	203,532	93,532	■20年度シンポジウム報告書補助:64,429円(別紙参照) ■21年度シンポジウム懇親会補助:9,500円(別紙参照) ■21年度シンポジウム補助:129,603円(別紙参照) ■21年度シンポジウム報告書は未完成のため、22年度において決算予定。
(2) プロジェクトその他補助	30,000	0	0	0	△ 30,000	
3. 事務費	390,000	0	0	246,217	△ 143,783	
(1) 諸謝金	10,000	0	0	0	△ 10,000	
(2) 旅費	130,000	0	0	0	△ 130,000	
(3) 印刷製本費	100,000	0	0	114,800	14,800	■会員名簿封筒印刷:100部、100,000円 ■シンポジウム案内文コピー300円 ■サロン2002封筒追加印刷:200部、14,500円
(4) 通信運搬費	30,000	0	0	32,140	2,140	■名簿送料:岸送付分2890円 中山印刷送付分29,250円
(5) 借損料	5,000	0	0	0	△ 5,000	
(6) 雑役務費	110,000	0	0	99,150	△ 10,850	■振込手数料・ATM時間外手数料:1050円 ■メールリスト登録料:10,500円 ■メールによる月例会案内・報告通信役務:146名×50円×12カ月＝87,600円
(7) 消耗品費	5,000	0	0	127	△ 4,873	■領収書:127円
4. 予備費	6,000	0	0	0	△ 6,000	
計	571,000	0	0	459,749	△ 111,251	

◆平成20年度収支決算(案)

1. 収入金額 656,107 円
 2. 支出金額 459,749 円
 3. 次年度繰越額(1-2) **196,358 円【22年度繰越額】**

平成22年度 サロン2002予算書

【収入の部】

(単位:円)

項 目	前年度予算額	予算額	増減額	備 考
1. 前年度繰越金	108,105	196,358	88,253	
2. 会費収入	462,000	425,000	▲ 37,000	◆平成22年3月12日現在会員数:146名 ◆平成22年3月12日現在会費納入状況:125名、422,000円 ◆会費納入予定額:140名×@3,000円=420,000円、2口以上会費納入予定者:5名×@1,000円=5,000円
3. 寄付金	0	45,000	45,000	◆平成21年度に3000円以上支払った方の人数と金額から算出 (参考)125名から会費納入済(3,000円102名、4,000円14名、5,000円4名、6,000円3名、10,000円2名)
4. 雑収入	895	45	▲ 850	◆預金利息 等
計	571,000	666,403	95,403	

【支出の部】

(単位:円)

項 目	前年度予算額	予算額	増減額	備 考
1. 月例会補助	35,000	20,000	▲ 15,000	◆初回参加者は参加費不用 ◆21年度実績による△減
2. プロジェクト補助	140,000	230,000	90,000	
(1) シンポジウム補助	110,000	200,000	90,000	■平成21年度シンポジウム報告書印刷費(中村覚之助シンポジウム、ラグビーシンポジウム) ■平成22年度シンポジウム開催補助金
(2) プロジェクトその他補助	30,000	30,000	0	◆各種協賛 等
3. 事務費	390,000	404,110	14,110	
(1) 諸謝金	10,000	10,000	0	◆専門家等による指導助言謝金 等 ◆21年度実績による△減
(2) 旅費	130,000	130,000	0	◆出張サロン(in大分等)を想定して
(3) 印刷製本費	100,000	113,000	13,000	◆会員名簿作成 ◆サロン2002専用封筒印刷 等 ◆21年度実績
(4) 通信運搬費	30,000	30,000	0	◆名簿・シンポジウム報告書等の送付(会員数の増) 等 ◆21年度実績
(5) 借損料	5,000	5,000	0	◆会議等会場借料 等 ◆21年度実績
(6) 雑役務費	110,000	111,110	1,110	◆月例会案内・報告作成費:140名×12月×@50=84,000円 ◆事務局運営費 ◆公開シンポジウム事務局運営費 ◆メールリスト契約料 ◆振込手数料 等
(7) 消耗品費	5,000	5,000	0	◆宛名ラベル 等 ◆21年度実績による△減
4. 予備費	6,000	12,293	6,293	
計	571,000	666,403	95,403	